

各位

2026 年 1 月 15 日  
株式会社プロディライト

## 2026 年 1 月 15 日開示の主要 KPI を解説します（IR note 更新）

ステークホルダーの皆様に関連情報をお届けする

プロディライト IR note を更新

電話の DX を推進する株式会社プロディライト（大阪市中心区：代表取締役社長 小南 秀光、証券コード：5580、以下プロディライト）はオウンドメディア「プロディライト IR note」に新しい記事を追加しました。



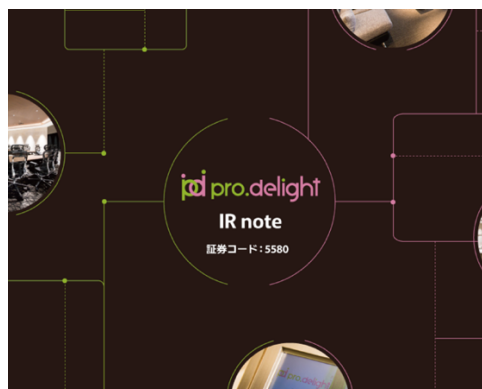
記事タイトル：続々・主要 KPI の読み方（2026 年 1 月 15 日開示の主要 KPI 解説）

記事は以下 URL よりご覧ください。

URL : <https://note.prodelight.co.jp/n/n752f8b9de8a8>

## 【プロディライト IR note】

ステークホルダーの皆様へ当社情報をお届けする公式 note を開設しました。是非、ご覧ください。



URL : <https://note.prodelight.co.jp/>

## <株式会社プロディライト及び「INNOVERA」について>

一般企業から店舗、コールセンターまで規模や業種を問わず対応できる  
ビジネスフォンの新スタンダード

Function INNOVERA 標準機能の一部をご紹介します。			Option オプション機能を利用してより便利な電話環境へ。		
<b>全通話録音</b> 全ての通話を自動で録音。不正な電話行為なども容易に検知します。	<b>スマホ内線化</b> ご利用の固定電話の番号をスマホで受信。電話が通話中になります。	<b>拠点間内線</b> 別拠点やテレワークが利用可能な場合、通話が可能になります。	<b>アウトバウンド</b> リストへ登録した電話番号に発信したシステムが実現。	<b>テキスト化</b> 通話内容や、通話内容をテキストに自動で変換。メールに転送します。	<b>感情分析</b> 通話内容から感情を解析し、ユーザーの感情を把握できます。

プロディライトは、「電話の DX」を推進するクラウド PBX「INNOVERA」(<https://innovera.jp/>)を提供しています。INNOVERA は、スマートフォンや PC にて会社の電話番号の発着信を可能にした現代の働き方に適した電話環境を提供する“Japan Quality”の国産クラウド PBX で、ビジネスフォン用途はもちろん、少人数のコールセンターの立ち上げ等、様々な用途に対応することもできます。

URL : <https://prodelight.co.jp/>

【当社リリースについてのお問い合わせ先】

株式会社プロディライト

経営企画室 清水

アドレス：[communication@prodelight.co.jp](mailto:communication@prodelight.co.jp)

電話番号：06-6233-4555

FAX 番号：06-6233-4588